次期基本計画の策定に向けた取組について[策定方針概要]

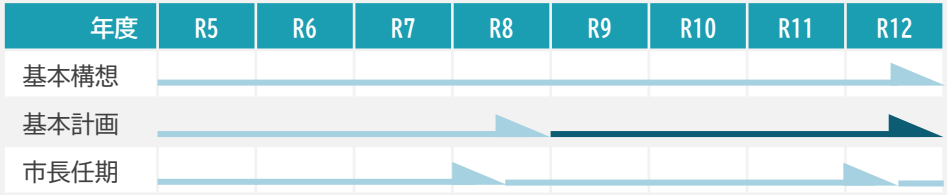
令和８年４月28日
行政経営会議資料

１　計画策定の基本的な考え方

・第6次調布市総合計画（R5～R12）の後半部分に当たる
・基本構想に示したまちの将来像「ともに生き　ともに創る　彩りのまち調布」の実現に向け、市の施策や主要な事業を一体的に示す
・現行基本計画における施策体系などの枠組みを継承しつつ、長きにわたり取り組んできた中心市街地における都市基盤整備の成果を生かした、新たなまちづくりがスタートしていることを踏まえ、調布のまちがさらに飛躍するための計画として策定する
・計画期間中に重点的に取り組む事業（重点プロジェクト事業）等を選定し、メリハリのある計画とする

２　計画の期間・性格・前提等

・市長任期に合わせ、市長の目指す政策との連動性を確保する
・基本構想に掲げたまちの将来像や基本目標を具現化するための基本的な施策や主要な事業を一体的に示す行政計画として策定する
・まち・ひと・しごと創生法に基づく、地方創生に関する総合戦略として位置付け、国の計画との整合を図る
・令和7年度に作成した将来人口推計を基本とした人口動向を想定するとともに、財政については、国際情勢が及ぼす影響などを注視しつつ、今後の市税収入の見通しや次期基本計画期間における財政需要等を踏まえた財政フレームを作成し、財政の健全性を維持する。財政フレームを踏まえ、基本計画に位置付ける事業を精査する



３　策定の視点・ポイント

「市民の安全・安心の確保」と「市民生活支援」を基調とした取組を継続しつつ、行政評価・行革プラン進行管理によって把握した取組実績や市政を取り巻く社会潮流、課題等を踏まえ、策定の視点を整理

2030年代及びその先の総合計画期間を見据えた検討要素

・産学官民の各プレーヤーが連携してそれぞれの役割を担いながら、持続可能で発展するまちを支える「共創」の推進
・調布駅前広場等を活用した新たなにぎわいや市民のふれあい・交流の創出
・今後の人口減少、高齢化の進行等に伴う人口構造の変化や市政運営への影響を見据えたまちづくり、事業の展開
・共生社会の充実
・ゼロカーボンシティ調布の推進
・長期的なファシリティ・インフラマネジメントの推進（総合的･計画的な管理の推進、公民連携手法の活用）
・市民サービスの向上、働き方改革、業務の生産性の向上を目的としたＤＸの一層の推進
・国の法改正・制度改革等の動向を踏まえた市の施策への適切な対応　など

個別計画との整合

・既存または次期基本計画策定作業と並行して策定する個別計画の基本的な方向、国・東京都等が策定した市域を包含する広域的な計画と整合させ、各計画が連動するよう、各施策・事業を整理
・各施策を関連する個別計画につなげることで、次期基本計画における記載内容を精査

分野別計画

・全ての施策に共通する視点（共創、ＤＸなど）を設定すること等を検討
・各施策・事業における進捗や成果を把握するための成果指標（まちづくり指標）の整理
・多彩な市民参加手続の検討・実践による計画策定

行革プラン

・「市政経営の２つの基本的な考え方」及び「基本構想に掲げたまちの将来像の実現に向けた３つの基本的な姿勢」を踏まえ、将来にわたる質の高い市民サービスの持続的な提供に向け、ＤＸ（デジタル技術を活用した行政改革）の推進を業務削減の手段として位置付け、業務プロセスの見直しや自動化等により業務量の縮減を進め、「質的な改革」と「量的な改革」を一体的に推進
・共創のまちづくり・広域連携の推進、ＤＸの推進、ファシリティ・インフラマネジメントの推進の３つの視点から個別プランを検討

次期基本計画の策定に向けた取組について[策定方針概要]

令和８年４月28日
行政経営会議資料

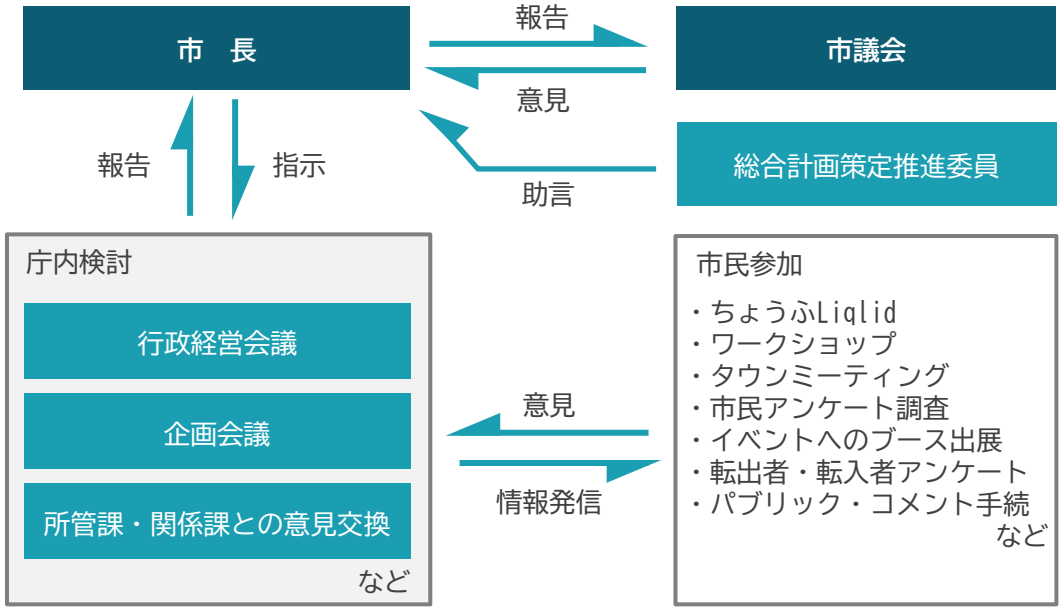
４　検討体制等

検討体制

・総合計画策定推進委員からの助言の活用
・行政経営会議や企画会議において基本的な方向を確認・共有
・多様な手法を活用した庁内意見聴取を通じて、全職員の共通認識の醸成
・行政評価・行革プラン進行管理と連動した施策・事業の検討

市民参加＜検討案＞

・市民参加型オンラインプラットフォーム「ちょうふLiqlid」の活用、ちょうふLiqlidと連動したワークショップの実施
・広く市民が参加できるタウンミーティング等の実施
・市が実施するイベント等へのブース出展・パネル展示等により検討状況を市民と共有するとともに、アンケートを実施して市民意見を聴取
・市外への転出者・市内への転入者を対象としたアンケート調査の実施による市政に対する意見の把握
・例年実施している市民意識調査、策定年に実施している市民アンケート調査による市民意見聴取
・パブリック・コメント手続の実施による市民意見聴取
・子ども・若者、子育て当事者からの意見聴取等の取組の検討・実践



５　策定スケジュール（予定）

1Q
- 策定方針の作成・公表
  - ・次期基本計画策定方針の決定・公表
- 行政評価等による現状の把握・課題整理
  - ・市政を取り巻く社会情勢の変化等の把握
  - ・行政評価等による各施策・行革プランの到達点の把握
  - ・各施策・行革プランの見直しに向けた視点の整理

2Q
- 市長公約と連動した検討案の調整・作成
  - ・市長公約との連動
  - ・施策の方向性の検討
  - ・各施策別、テーマ別体系化
  - ・各施策別の成果指標の検討
  - ・財政フレーム検討
  - ・行革プラン検討

3Q
- 検討案に基づく市民参加の実践、素案の調整・作成
  - ・ちょうふLiqlid
  - ・ワークショップ
  - ・タウンミーティング
  - ・市民アンケート調査
  - ・会派意見交換　など
- 素案の作成
  - ・パブリック・コメント手続

4Q
- 市民・議会等の意見を踏まえた計画案の作成
  - ・計画案の作成
- **計画の策定・公表**

1Q 議案等説明会
2Q 議案等説明会
3Q 議案等説明会
4Q 全員協議会

※市民にとって親しみやすい計画とするため、分かりやすい言葉を使用するとともに各編の記載内容を整理し、全体のボリュームを抑制する